



## 高等学校等クラブ活動・地域振興活動 令和六年度 助成事業

伊藤青少年育成奨学会(田代久美子理事長)は、令和六年度事業として、高等学校等クラブ活動並びに地域振興活動に対して、総額四千四百九十三万円の助成を決定、七月五日、可児市大森のバロールホールディングス研修センター「嫩葉舎」で贈呈式を開催した。

令和六年度助成事業への応募団体は、高等学校等助成に六十一校、百三十二クラブ(内スポーツクラブ七十八、文科系クラブ五十四)、助成申請額一億六十九万円、地域振興団体等助成に二十六団体、助成申請額二千八百十九万円で、申請総額は一億二千八百八十八万円にのぼった。

助成対象団体は、選考委員会が、当奨学会理念、心身ともに豊かな次代を担える青少年を育成するために、申請内容を精査。高等学校等に、申請内容を精査。高等学校等クラブ活動三十九校、五十一クラブ(内スポーツクラブ三十、文科系クラブ二十一)、地域振興団体等十二団体を選定。その助成額は



目標贈呈／はしまモアフェンシングクラブ 代表 村瀬さゆり様

高等学校等クラブ活動三千五十七万円(内スポーツクラブ一千八百十九万円、文科系クラブ一千二百三十八万円)、地域振興団体一千四百三十六万円

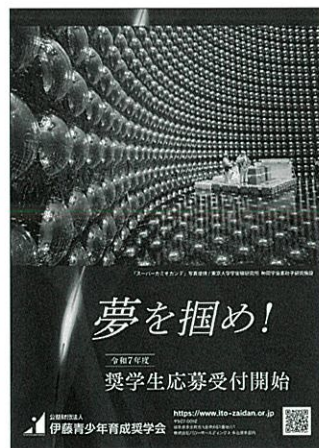


謝辞をのべる岐阜県立大垣西高等学校アーチェリー部 岩田実乃 部長

当奨学会は、平成十一年十二月二十七日の設立で、翌平成十二年度から大学奨学生への奨学金給付事業と並ぶ主要事業として、青少年の健全育成ならびに地域社会の活性化に寄与するため、岐阜県内の高等学校や特別支援学校等のク

ラフ活動や、地域団体等による地域振興活動を支援する助成事業を実施、今回の助成を加えた令和六年度までの助成実績総額は約六億二千六百万円余にのぼる。贈呈式では、田代久美子理事長から、助成団体を代表して「大垣西高等学校アーチェリー部」「土岐商業高等学校弓道部」「はしまモアフェンシングクラブ」に目録を贈呈。大垣西高等学校アーチェリー部の岩田実乃(みの)部長が謝辞として一層の活躍を誓う抱負を述べた。また、選考委員長の長谷川佳子理事が選考考察を発表、岐阜県教育委員会の堀貴雄教育長からは来賓挨拶で当奨学会助成事業に対する感謝の言葉をいただいた。

## 令和七年度 奨学生 応募受付開始



伊藤青少年育成奨学会は、「令和七年度 大学・大学院奨学生」の応募を、十一月二十一日から十二月二十日まで受け付けます。応募方法の詳細は当奨学会ホームページに記載しています。「大学奨学生応募要項」「大学院奨学生応募要項」を確認してください。



# 活動助成被選定団体紹介

## 岐阜県立大垣西高等学校

### アーチエリート部

毎年、全国大会に出場して上位入賞を果たしており、同校出身の斉藤史弥（ふみや）さんが、パリ・オリンピックに出場するなど、日本のトッププレイヤーを輩出している。助成金は、各種練習用具の整備に活用します。

## 岐阜県立土岐商業高等学校 弓道部

助成金は、弓及び巻藁（まきわら）の購入に活用します。『勇往邁進』をスローガンに掲げ、個人・団体で東海大会出場を目指し活動しています。今年度は目標に届かず悔しい思いをしましたが、この気持ちをいかし、自分たちの課題に取り組んでいます。技術面の向上だけでなく、練習ができることを当たり前だと思わず、周囲に感謝できる人間力を、弓道を通して学んでいきたいです。

土岐商業高等学校 弓道部

キャプテン 西戸美羽

## はしまモアフェンシングクラブ

毎年二月に、幼児から中学生まで、

全国各地から三百人余がエントリーするフェンシング競技のジュニア大会「川本杯」を主催しています。助成金で公式審判機セットを購入することで、国際大会と同じ環境で練習や試合ができ、大会運営の質や、同クラブ所属の少年たちの技術の向上に繋がります。

## 岐阜県立岐阜各務野高校 弓道部

助成金は当部活動の発展に向けて有効に活用させていただきたいと存じます。今後の大会で良い結果が残せるよう、弓道部一同精進して参ります。

岐阜各務野高校 弓道部 一同

## 岐阜県立岐阜商業高等学校 テニス部

男女ともに全国大会での上位入賞を目標に掲げ活動しています。部のスローガンは「皆勝」です。個人競技であるテニスですが団体戦での結果を重視し、そのために団体戦メンバー以外のサポートや応援、OB・OG、保護者の方々、地域の方など関わって下さる全ての方の想いを背負って「皆で勝つ」チームを目指しています。

全額ボール代に使用させて頂きました。そのボールを使い一球一球大切に

練習していきます。部員全員で感謝の気持ちを忘れず部活動に取り組んでいきたいと思えます。

岐阜商業高等学校 テニス部

主将 青山 拓矢

## 岐阜県立岐阜農林高等学校

### 食品微生物選択者グループ

私たちの研究テーマは、県下の農業高校の食品製造学科が課題にしている「酢酸菌の分離培養」です。岐阜県の果実を原料に果実酢をつくることができればと考えています。

助成金は、酢酸菌分離のための機器と実験器具購入に使用します。また、新しい調味料開発でも利用する予定です。しつかり報告ができるよう頑張ります。

グループ代表 杉山桃渚

## 岐阜県立関高等学校 書道部

助成金で、大筆と紙、墨を購入し、文化祭や地域協賛のイベント、国際交流等の場で書道パフォーマンスを披露し、本校書道部の活動をより盛んにしていこうと思えます。

関高等学校 書道部 一同

## 高等学校等クラブ活動

恵那	探究理数科部 課題研究
大垣北	コンピューター・放送部
大垣工業	情報技術部、太鼓部
大垣商業	水泳部
大垣西	バスケット部、アーチエリート部
大垣日本大学	吹奏楽部
大垣南	硬式野球部
大垣養老	牛部、犬班
各務原西	剣道部
可児	卓球部
加茂（定時制）	バスケット部、サッカー部
可茂特支	サッカー部
加茂農林	フラーアレンジメント部
岐南工業	建築研究会
岐阜	書道部
岐阜各務野	ホッケー部、弓道部
岐阜工業	デザイン研究部
岐阜商業（県）	テニス部、茶華道部
岐阜聖徳学園	ラグビー部
岐阜城北	バドミントン部
岐阜総合学園	マルチメディア部
岐阜第一	バスコン部
岐阜農林	食品微生物選択者グループ
啓晴	バレーボール部
関	水泳部、美術・書道部
関工商	機械部
高山工業	陸上競技部
多治見北	卓球部
多治見工業	吹奏楽部
多治見西	ソフトボール部
中京	弓道部
東濃特支	インラインスケート部
土岐商業	サッカー部
	弓道部



# 第三回漱玉館杯争奪 中部地区大学選抜女子剣道大会

伊藤青少年育成奨学会は、第三回漱玉館杯争奪「中部女子学生選抜剣道大会」を、十一月三十日（土）午前九時より、岐阜県可児市の武道場「漱玉館」にて開催します。

出場するのは当奨学会が選抜した星城大学、中部学院大学、中京大学、福井工業大学など八大学女子剣道部。チーム五人制で、二組各四チームによる予選リーグを行い、各組上位二チームによる決勝トーナメント

で漱玉館杯を争います。また、決勝トーナメント進出チームから五選手を選抜し、ゲストチームとの特別試合も行います。武道場「漱玉館」は、当奨学会の創立二十周年を記念して、伝統文化の伝承に資することを目的として、

## 第三回漱玉館杯争奪 『中部女子学生選抜剣道大会』

日時 令和六年十一月三十日（土）

会場 「漱玉館」（可児市大森）

共催 公益財団法人 伊藤青少年育成奨学会

株式会社バローホールディングス

多治見市剣道連盟

後援 岐阜県剣道連盟

に感謝しています。

昨年十一月に行われた団体新人戦で三位、今年五月に行われた関東個人戦でベスト16に入り、全日本学生選手権大会への出場が決まりました。

また、七月には全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会には岐阜県代表として出場しました。

昨年は足を骨折し剣道をすることが出来なく、辛い時期もありましたが、

たくさんの方々に支えていただき、感謝し、恩返し出来るよう頑張っていきたいです。

全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 岐阜県代表グループの皆さん

（後列右から）  
 大将 青豆浩子さん 先鋒 鈴木遥さん  
 三将 中川節絵さん 次鋒 森園華乃さん  
 中堅 佐合季美さん 五将 外山菜緒さん  
 副将 岡安美登理さん  
 監督 富多ちはりさん



ムによる決勝トーナメントで漱玉館杯を争います。また、決勝トーナメント進出チームから五選手を選抜し、ゲストチームとの特別試合も行います。武道場「漱玉館」は、当奨学会の創立二十周年を記念して、伝統文化の伝承に資することを目的として、

法政大学 キャリアデザイン学部

キャリアデザイン学科

二年 森園 華乃

私は剣道部に所属し、週に六日稽古に励んでいます。高校は稽古の量と質を求められましたが、大学では限られた時間の中で、自分で考え、取り組まなければなりません。四年生の先輩に日本代表の選手がいます。多くの刺激を受けとても良い環境でいられること



前列中央が森園さん

- 富田 女子バスケット
- 中津 水泳部、弓道部
- 長良 男子バレーボール部
- 羽島特支 フライングディスク部
- 音楽部
- 斐太 陸上競技部、放送部
- 麗澤瑞浪 卓球部、太鼓部

### 地域振興活動

- 護山神社
- （一社）岐阜県水泳連盟
- 郡上高等学校 凌霜クラブ
- 岐阜県立中津川工業高等学校
- IGEM Gifu (アイジエム ギフ)
- FC AJISAI (FCアジサイ)
- 知的障がい者サッカー岐阜県選抜
- はしまアフェンシングクラブ
- 第二回恵奈人による恵那の音楽祭
- GIAN 飛騨高山
- 多治見中学校吹奏楽クラブ
- 北稜中学校吹奏楽クラブ



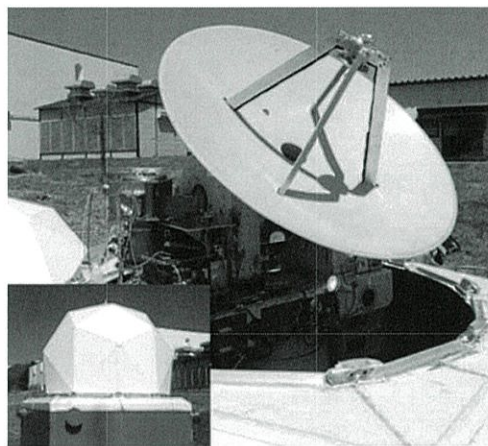
# 奨学生頑張ってます

## 望遠鏡を制御する

名古屋大学大学院 理学研究科

修士二年 高山 楓葉

現在、研究室では望遠鏡を制御するシステムの開発を行っています。基本的な機能はほとんど完成しているため、長野県にある1.85m望遠鏡を使って実機での駆動試験を行う予定です。望遠鏡は大阪公立大学が所持しており共同で開発を行っているため、受信機が動き始めたら様々な天体を様々な方法で観測し、動作試験を



1.85m 電波望遠鏡の写真

行って実際に科学運用できるように始めていきます。

また並行して、チリにあるNANT

## 若手学会発表賞受賞

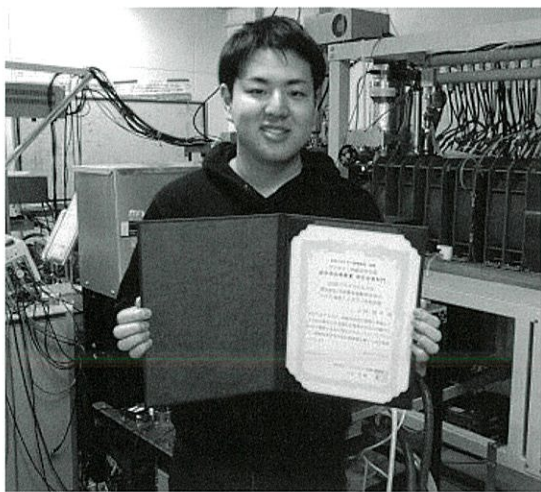
名古屋大学大学院 工学研究科

修士二年 山田 悠斗

昨年十一月末、初めての学会となるプラズマ・核融合学会に参加して、若手学会発表賞を受賞しました。また、自身の研究についての話を全国の様々な学生や先生と話す中で、自身の思い込みに囚われない、様々な知見や考え方を得ることが出来、非常に有意義な

時間を送れました。また他大学の教授と会話する中で、新しい共同研究の話も持ち上がり、自身の研究の新しい展望が見え、学会でこそ一番研究が進むとおっしゃっていた先生の言葉を、身をもって実感しました。

今年自身で最初で最後となる論文を書くことを目標としているので、残り一年後悔のないように全力で取り組みます。



EN2望遠鏡（研究室所有）に、三月には現在開発しているシステムを搭載する予定です。そのためにより多くのデバイスを動かしたり、まだ解決できていない様々な問題を解決しなくてはなりません。私はデバイスを制御する機能をシステムに追加しており、今年度にはすでに二つのデバイスを操作できるようにしました。他にも精度のよい駆動や望遠鏡の様子をリアルタイムで監視できるモニター機能の作成などを行っています。本格的なNANTEN2望遠鏡運用のために、名古屋大学のみならず国立天文台や岐阜大学、大阪公立大学とも連携して準備を進めて

います。やることはたくさんありますが、多くの仲間たちと共に充実した研究生生活を送ることができています。

## 空っぽになるために泳ぐ

東京大学大学院

工学系研究科

修士二年 住田 圭吾

泳いでいる最中に何か考えようとしても、うまく考えることができないばかりか、自然と頭が空っぽになる。これがいいのだ。人は、生きているとストレスを抱える。それは、私の場合、研究内容であったり、進路であったり、人間関係であったりする。ストレスを感じる時には、何か課題があるのだから、その課題を解決しようと考えていることはもちろん大切なのだが、考えすぎても良くない。水泳は、それらの思考を強制的にシャットアウトすることで考えすぎを防いでくれるのだ。課題を解決するためではなく、一旦課題解決のための思考から離れることで、何か新しい解決策が生まれる、そんな気がするのが水泳である。



# 執筆者として生きる

同志社大学 社会学部社会学科

二年 磯貝 妃那

私が在籍する同志社大学社会学部では、学生から執筆者を募った文集を発売しています。二〇二三年七月に創刊号、二〇二四年三月に第二号が発刊されたばかりで歴史は浅いものの、評論・エッセイ・物語・写真・詩など、作品のジャンルは多岐に渡り、思い思いの方法で自らの考えを表現できる場と なっているように感じます。

一年生の夏に、創刊号の執筆者による発表を行うワークショップに参加し

## 漱石に衝撃

名古屋市立大学 薬学部生命薬科学科

二年 山田 心寧

元々趣味として通学時間に読書していましたが、同じ作家のミステリー小説ばかりを読んでいたので、春の長期休みを利用して、読んだことのない作家の作品やジャンルに挑戦し、合計で十七冊読み切りました。その中で最も印象的だった作品は夏目漱石の「夢十夜」です。特に第二夜に衝撃を受けま

たことがきっかけで、第二号の執筆と編集メンバーに立候補しました。私は本を読むこと・文章を書くことが大好きで、予定の無い一日には本を何時間読み耽ったり、文章を書いたりすることがあるほど、生活の一部分として切り離せないものになっています。しかし、大学に入学するまで、自分の書いた文章が作品として他の人の目に留まる機会はなく、いつか他の誰かに自分の書いた作品を読んでもらいたいという願いがありました。第二号にはエッセイを一作投稿し、私自身の考えを率直に表現した文章が読まれることへの照れ臭さはありつつも、夢が一つ

した。無の境地を悟ることが出来なければ自刃すると覚悟した侍の物語ですが、最終的に侍が取った行動は全く描かれていません。しかし、事前に散りばめられた状況描写や侍の焦燥感が読者の想像をかき立て、侍の死を確実に連想させるように組み立てられており、高校生の頃には感じるこの出来なかつた、夏目漱石の作品が時代を超えて読み継がれていく理由が分かった気がします。

叶った嬉しさは、それを遥かに超えていました。

今後は第二号のワークショップで自分の作品を発表したいと考え、それに向けた準備をしています。私の文章は決して上手だとは言えず、未熟なものではありますが、今後の文集にも執筆

者として携わり続け、卒業後も書くことを生業としたいと考えています。そのためには、日々の生活や学びの中で多くのことを見て・感じて・考えることを通し、文章も人間としても豊かに成長していきたいと思っています。

## シリーズ

第38回

この本をあなたにも薦めたい

伊藤少年育成奨学会 事務局長 加納 志貴

『孫子そんし』上・下

著：海音寺潮五郎（かいおんじちようろう）  
発行：講談社 昭和四十九（一九七四）年  
二月 第一刷発行

定価：新装版 上 六〇七円（税込）

下 六〇七円（税込）

「相手の身になれ」と、先人は

て」と望む。

教える。何千年も前から。何千年

人の欲望が社会を動かす。

も論され続けてなお、今日も同じ

それぞれに異なることを言う。

ことを論される。

どの言もが正しいし、どの言も

相手の身になったつもりで「私

が間違っている。

が彼ならこうする」では、相手の

人の数だけ真理がある。

身になってはいない。相手をどこ

己の腹の奥を覗き、他者を観察

まで知れば、相手を理解し、相手

し、読書での疑似体験を加えて、

の身になれるのか。

人間のデータを蓄積する。

人は、「相手の身になれない」

人という生きモノを、より深く

生きモノということか。

知る者が、明日を考察できる。

それなのに人は、「私をわかっ



# 実習と実験の毎日

奈良女子大学

生活環境部食物栄養学科

三年 奥山 葉奈

三年生に進級してからは実験・実習が増え忙しくなりました。実験では水の硬度や食品中のタンパク質含有量、酵素と基質の関係などを求める食品化学分野と大腸菌・カビ培養や寄生虫の観察、食品汚染物質の検

## 「英語で繋がれる」は幻想

岐阜大学 教育学部英語教育講座

三年 坂井 泰智

大学の支援を借りて、インド、タイに続き、ベトナム・フエ省に三月五日から三月十五日の期間で行ってきた。この調査は大学プロジェクト「次世代地域リーダー実践」の一環である。今回の調査の目的は、フエ大学観光学部の学生と一緒に日本人若年層をターゲットとした観光プランを作成し、実際に現地で体験することで、プランを再構築することであった。渡航前に現地学生とオンライン上で観光プランを作成していた。現地前の交流は主にテキストベース

出などを行う安全学分野が中心になっており、その日行う実験の内容によっては九時から二十時ごろまで実験室にいることもあります。大変ですがどのようにして食品成分表の値が求められているのか、食の安全性を保護しているのかを知ることができて非常によい学びになると感じています。

実習では栄養教育論の分野で、自

で行われ、コミュニケーションにそれほど支障はなかった。機械翻訳を使って会話をすることが出来るからだ。しかし、現地に行つてからが大変だった。言葉が全く通じないからだ。ベトナムも日本同様、英語を第二言語として使用する国である。日常生活で英語を使用する機会はほとんどない。そのため、私が言いたいことを英語で言えたとしても、相手は全く理解が出来ず、相手の言いたいことも私が判らないという状況が続いた。言いたいことが伝わらない、相手が言いたいことが判らないというフラストレーションが募り、最終的に現地学生と喧嘩をしてしまう機会があった。まさか外国に

分たちで様々なライフステージにおける課題を想定した栄養カウンセリングのロールプレイングを行ったり、学内給食実習に向けた献立作成・栄養計算・試作を行ったりしています。特に実習は学内だけでなく公衆栄養学、給食経営管理理学で隣地実習、栄養教諭の教育実習が学外で行われ、住民の方や生徒を実際に相手にすることになるので、知識の再確認や対

まで来て外国の方と喧嘩をすることになるとは露とも思っていなかったが、改めて、きちんと話し合うということは難しいけど、人間関係構築をする上では非常に重要なことであるというのを身をもって実感した。また、私の研究領域が社会言語学や英語教育学であることもあって、「英語が話せれば世界中、だれとでも繋がれる」と信じていたが、それは幻想であったことを理解した。相手の国の言語を尊重するとともに、英語の可能性を盲目的に信じ切ってしまうことはその他言語を軽視していることにもつながり、異文化を正しく理解しているとは言えないことに気づかされた。

象の現状における課題発見など実習に向けた準備を行っています。

## 古典芸能が新鮮

中京大学

スポーツ科学部

スポーツマネジメント学科

二年 奥村 萌

秋学期の授業の中で「人間の心と言葉」という授業が印象に残りました。この授業では古典落語の鑑賞を通して日本の歴史や文化、風習について学びました。毎時間古典落語のビデオを見ながら江戸時代の暮らし方や落語の構成、規則性を学び知見を広げることができました。この授業の教



業の教  
授から、  
御園座  
で行わ  
れた市

川團十郎襲名披露公演を紹介していただき、学生料金で鑑賞しました。これまで歌舞伎を見たことがなかったため、古典芸能ですが私には新鮮な芸術に感じられる部分もあり、とても貴重な体験になったと感じています。



公益財団法人

伊藤青少年育成奨学会

〒507-0062 岐阜県多治見市大針町661番地の1  
株式会社パローホールディングス本部内  
※Eメールアドレス、電話番号はホームページでご確認願います。  
<https://www.ito-zaidan.or.jp>



発行 公益財団法人  
伊藤青少年育成奨学会  
印刷 新日本印刷株式会社